



持田小学校学校だより

オアシス

※学校ホームページは
こちらからどうぞ→



2024年度 第10号
令和7年2月20日
松江市立持田小学校
校長 吉田 卓矢

今年度最後の授業公開日

2月13日(木)は今年度最後の授業公開日でした。

お忙しい中、お寒い中にも関わらず、多数の方に来校していただきありがとうございました。

どの学年も最後の授業公開日とあって、旧校庭が満車になるくらいの保護者の方に来ていただきました。また、その後の学級懇談では、様々なお話を聞かせていただき、大変有意義な時間となりました。



1年生「できるようになったよ はっぴょうかい」



2年生「旬の食べ物」



3年生 理科&国語



4年生「10歳を祝う会」



5年生「親子ドッジボール」



6年生「感謝を伝える会」

おしらせ

来年度の持田小学校の取組について、事前にお知らせいたします。正式なお知らせは、学校からの文書を配布しますので、ご確認ください。

行事や教育課程等これまでの取組を見直し、こどもと教職員がしっかりと関わり合い、相互理解やより良い関係を醸成するための改善です。また、保護者の皆様の負担軽減、こどもの主体的な学びの創出に役立てるための工夫・改善となっています。変更となるのは次の2点です。

①家庭訪問を中止します…保護者の方が準備する負担が減ります。

→学期始めの顔合わせの機会を確保するために、個人懇談(来校していただく)を実施します。

②通知表(のびゆく子)を2期制とします…学期末に教職員とこども達が向き合う時間を確保します。

→これまで7月、12月、3月にお渡ししていた通知表を前期(9月最終授業日)、後期(3月)とします。

今回の変更については、今年度一年間をかけて慎重に検討を重ねてまいりました。市内各校の状況、嵩の杜学園の小学校の状況も参考にしながら、本校児童、保護者にとってより良い姿を求め、学校運営協議会やPTA 常任委員会などで意見を伺いながら、このような形にさせていただきました。この他にも、白衣を my エプロンにすることや、タブレットの持ち帰りなどについても日々改善していきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



すまいる発表会

昔の遊び交流会



持田鶴友会の皆様をお招きして「昔の遊び交流会」を開催しました。当日は、48名の皆様のお世話になりながらしっかりと、昔の遊びを堪能しました。

コーナーは全部で6つ。「あやとり」「お手玉」「めんこ」「おはじき」「こま回し」「竹馬」です。

当日は、鶴友会の皆様に加え、丸山島根県知事も来てくださいました。鶴友会の長年の活動の成果が認められ「県民いきいき活動奨励賞」を受賞され、その視察に来てくださったためです。丸山知事には、鶴友会の皆様と一緒に教えていただきました。

こども達にとっては、どのコーナーも新鮮で、何度も挑戦してみたい活動だったようです。失敗しても途中で投げ出したり、途中で、飽きてしまったりする子一人もはいませんでした。



感謝状を受け取る人増加中

1月27日に初めて感謝状を渡しました。学級や学年の枠を超えて、あるいは登下校中にとか休日になどの学校生活外に、素敵な行いをしてくれた人に渡すものです。

素敵なことと言っても特別なことではなく、何気ない行動の中にやさしさが溢れたもので、担任が推薦すればOKです。

ガラス瓶が道路で割れていたの、(危ないと思って)拾ってきました。道路に大きなごみが落ちていて、車がよけて通っていたので(邪魔になると思って)持ってきました。登校中マフラーが落ちていて(友達が困ると思って)持ってきました。などなど、どれも素敵です。特に()の中の一人一人の「思い」が素敵だと感じました。同じ道を通っていても目に留まらなかった人もいますでしょう。見ていても、気にならなかった人もいますでしょう。日常のほんのちよとした違和感に「気づき」、自分で「考えて」、「行動に移す」ところまでできたことが尊く、素晴らしい行為であると感じました。こんな素敵な行動で満ち溢れる持田小学校になることをみんなで目指して行きたいと思います。そして、みんなの笑顔があふれ、楽しくて幸せを感じる学校に近づけていけたらと思います

